UNI-PEX

コンビネーションスピーカー

取扱説明書　CJ-14

このたびは、CJ-14をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

●スピーカーを取付けの際は、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取付工事に関する説明をよくお読みの上、正しくお取付をおこなってください。

●この取扱説明書はお読みになったあとは、必ず保存してください。

工事業者様へ‥設置工事終了後、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意　必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくため

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

◯記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

異常が起きたときは、ただちに使用をやめる
煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。
ただちに使用を中止し、工事店などにご連絡ください。

工事は工事店に依頼する
工事には、技術と経験が必要です。火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。

分解／改造はしない
火災の原因となります。修理や点検は、工事店などにご依頼ください。

配線は正しくおこなう
ショートや、誤配線により火災の原因となります。

ケーブル類は引っ張らない
火災や感電の原因になります。

常時振動する場所に取り付けない
振動で金具が破損し、落下によりけがの原因となります。

可燃性雰囲気中で使用しない
爆発する恐れがあります。

過大入力を加えない
火災やけがの原因となります。

⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
水・湿気・湯気・ほこり・油成分（油煙/油粒）などの多い場所に設置しない 火災・感電・故障・破損の原因となることがあります。	
長時間音が歪んだ状態で使わない スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。	
重量に耐える場所に取り付ける 取付場所の強度が不十分なとき、落下したりしてけがや破損の原因となることがあります。	
通行などの障害となる場所には設置しない 引っかかったり、当たったりなどしてけがの原因となることがあります。	
配線は、アンプの電源を切っておこなう 感電の原因となることがあります。	
この機器に乗ったり、ぶらさがったりしない 特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。	
磁気テープなどを近づけない フロッピーディスクやテープなどの情報が消えます。	
定期点検を実施する 定期点検を実施し取り付け状態を確認してください。	

使用上のご注意

●定格入力は10W（8Ω）です。次のような信号や過大入力時には、アンプのボリュームを下げてください。
○ハウリング音　○電源スイッチのON/OFF時のショック音　○アンプの過大入力（過出力）
○アンプの高低音の上げすぎ（音質調節）　○FM放送の局間ノイズや高域周波数成分を多く含んだ連続音

●CJ-14には、過大入力が加わらないようアンプのボリュームにご注意ください。また、定格10W以下のアンプをご使用の場合でも、アンプの入力が大きすぎたり、ボリュームを上げすぎたりしますと、アンプの出力がひずんで、スピーカー破損の原因になることがありますので、アンプの入力感度や出力には充分ご注意ください。

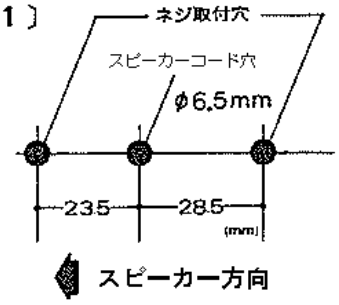
●アンプのトーンコントロールやラウドネス、あるいはグラフィックイコライザーを使って低音や高音のレベルを上げてご使用の場合は、通常より大きなパワーがスピーカーに加わりますので、アンプのボリュームにご注意ください。

ＣＪ－１４にはフェンダー取付台と雨ミゾ取付金具が付属していますが、フェンダー取付台はあらかじめＣＪ－１４に取付けてありますので、雨ミゾ取付金具をお使いになる時には、この説明書をご参照の上つけ替えてください。

ボンネット・フェンダーなどに取付ける場合

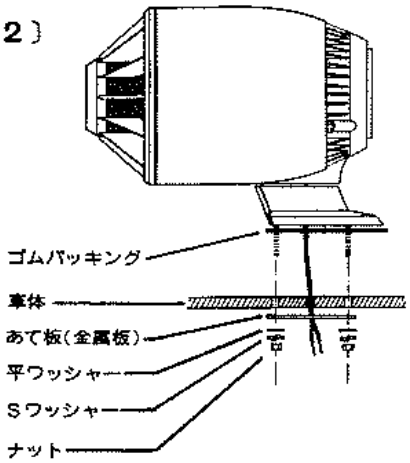
〔図１〕を参考にして取付場所にネジ穴とスピーカーコードの穴をあけてください。

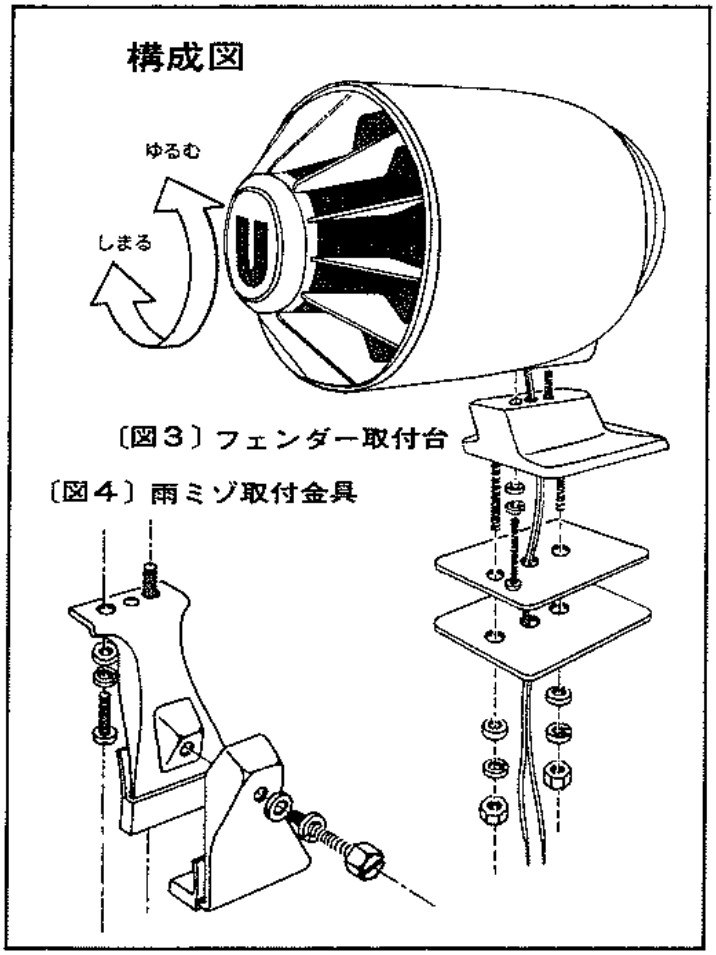
〔図１〕



〔図２〕の順序で取りつけ、スパナー、レンチなどで、しっかり締めつけてください。

〔図２〕





ルーフサイド（雨ミゾ）に取付ける場合

雨ミゾ取付金具を使用する場合は、必ず次の順序にしたがって取付けてください。
雨ミゾ金具を先に車体に取付けますとスピーカーを取付けられなくなります

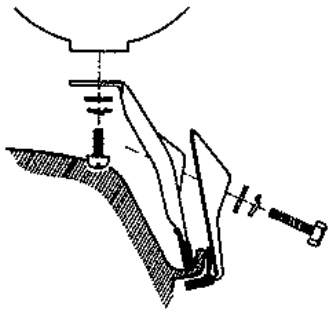
- スピーカー　CJ-14本体から、　〔図３〕のようにフェンダー取付台をはずします。（＋ドライバーを使用）
- 雨ミゾ取付金具のコード穴にスピーカーの線を通し、付属の平ワッシャー、スプリングワッシャー・ボルトでスピーカーと雨ミゾ取付金具を締めつけてください。

※しっかり締めつけてください。雨ミゾに取付けた後では締められません。

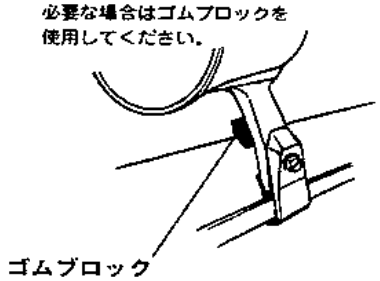
- 〔図５〕のように雨ミゾを雨ミゾ金具ではさんで締めつけます。

これで取付け完了ですが、必ず走行前にもう一度取付け具合を確認してください。

〔図５〕

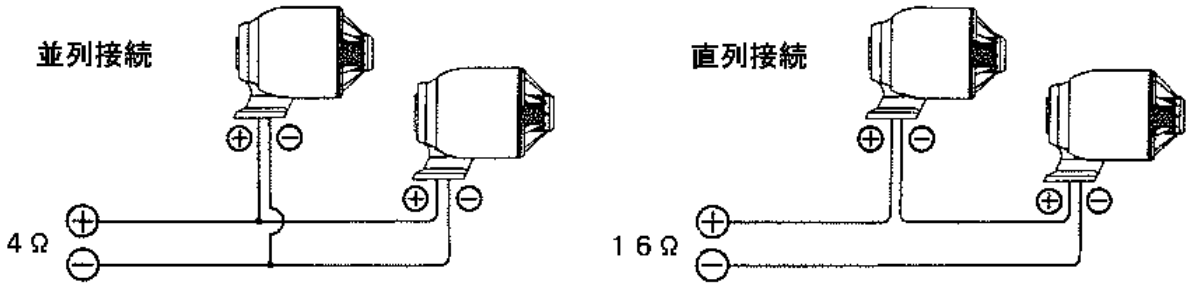


〔図６〕



ＣＪ－１４を２台使用する場合

ＣＪ－１４を２本使用する場合は、下図のように接続します。並列接続にすればインピーダンスは４Ω になり、直列接続では16Ω になります。アンプ側と合わせてください。
⊕⊖を正しく接続してください。まちがえますと能率が落ちます。



手入れ方法

ホーンマウスの内側がよごれたり冬期雪がつまった場合ルーバーを取りはずして掃除をしてください。

●ルーバーは　矢じるしの方向に回転させると取外すことができます ルーバーを取付けるときは，逆の順序で行なって下さい　(P3 構成図参照)

定　格

定　格　入　力	１０W
インピーダンス	8Ω
出力音圧レベル	１０２dB　W／m
再生周波数帯域	３２０～７０００Hz
重　　量	約１kg （フェンダー取付台を取付時）

製造元 日本電音株式会社
発売元 ユニペックス株式会社